

国語 三六	第三学年及び第四学年の内容 故事成語	名前	年	組	番
----------	-----------------------	----	---	---	---

つぎ  
ぶん  
次の文の  
——  
こじせいご  
の故事成語の意味としてふさわしいものを  
あとのアからウの中から選び、（ ）の中に書きましよう。

① ここまでねばったが、もう万事休すだ。 （ウ）  
ばんじきゅう

② うわさには聞いていたが、まさに百聞は一見にしかず  
き  
である。 （イ）  
ひやくぶん いっけん

③ まちがった薬選びは、病気の悪化を助長する  
くすりえら  
びょうき  
あつか  
じょちよう  
恐れがある。 （ア）  
おそ

ア 手助けして伸ばすこと。  
てだす

イ 人から聞くよりも、実際に自分の目で確かめると  
ひと  
き  
じっさい  
じぶん  
め  
たし  
よくわかること。

ウ 手の施しようがない。すべてが休止してしまうこと。  
て  
ほどこ  
きゅうし